

| | |
|--------|--|
| 学科名 | マンガ・アニメーション科四年制 |
| コース名 | 共通 |
| 授業科目 | デザイン演習C |
| 必選 | 選 |
| 年次 | 2年次 |
| 実施時期 | 後期 |
| 種別 | 演習 |
| 時間数 | 30 |
| 単位数 | 2 |
| 担当教員 | 長田美穂 |
| 実務経験 | 有 |
| 実務経験職種 | 学術博士 |
| 授業概要 | 色彩構成や表現技法などを学び、色彩能力検定取得を目指します。 |
| 到達目標 | 多角的な視点から、色彩の知識を学び、興味を持って色を効果的に活用でき、応用するための方法を習得することを目的とする。 前期：色彩の基礎を学ぶ。 後期：前期授業内容に基づき、色彩の知識をもとに、それを応用、作品の生かし方を体得することにより、色彩をイメージ通りに使うことができるようにする。 |
| 授業方法 | 対面式での座学講義 試験・課題による評価 |
| 成績評価方法 | 試験・課題による評価 |
| 履修上の注意 | この授業では、テーマに合わせて計画な作業を行う事が重視される。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。 |
| 教科書・教材 | 映像資料・課題用素材 |

授業計画

| | |
|------|--|
| 第1回 | 色の効果1 対比。同化 |
| 第2回 | 色の効果2 色の効果 |
| 第3回 | 錯視（無彩色）錯視と色の見え方 |
| 第4回 | 錯視（有彩色）錯視と色の見え方 |
| 第5回 | カラーシンボルリズムテスト 対比。同化 |
| 第6回 | 色とイメージ1 色の効果 |
| 第7回 | 色とイメージ2 キャラクター制作に合わせた配色 |
| 第8回 | 衣装と化粧1 |
| 第9回 | 衣装と化粧2 |
| 第10回 | 衣装と化粧3 |
| 第11回 | 衣装と化粧4 |
| 第12回 | 売れる子ども服（コンテスト作品） 子供服をテーマにプランニング コンテスト形式 |
| 第13回 | 色の基本（目の機能） 錯視と色の見え方 |
| 第14回 | 芸術療法と色彩 芸術療法 |
| 第15回 | まとめ |